

# 第三国研修管理ミッション報告書

エジプト，看護教育  
船員教育

昭和61年1月

国際協力事業団  
研修事業部

研 管

J R

86 - 12



# 第三国研修管理ミッション報告書

エジプト，看護教育  
船員教育

JICA LIBRARY



1062178[3]

昭和61年1月

国際協力事業団  
研修事業部

国際協力事業団	
受入 月日 '86. 6. 24	405
登録No. 12797	92.9
	TAD

## は　じ　め　に

第三国研修は、一定の開発途上国地域内の一国において、周辺諸国から研修員を募集して研修を実施することにより、当該開発途上国間の協力の推進を図り、さらには研修実施国が将来独自に研修員受入れ事業を実施できるよう援助・協力することを目的として、昭和 50 年 3 月に初めて実施されたものである。以来その有効性が認められて年々拡充され、昭和 60 年度には 15 カ国において計 21 コースが実施されるまでに至った。

国際協力事業団は、これらコースの実施状況を調査し、併せて次年度のコース実施について相手側関係当局と協議することを目的として管理チームを派遣した。

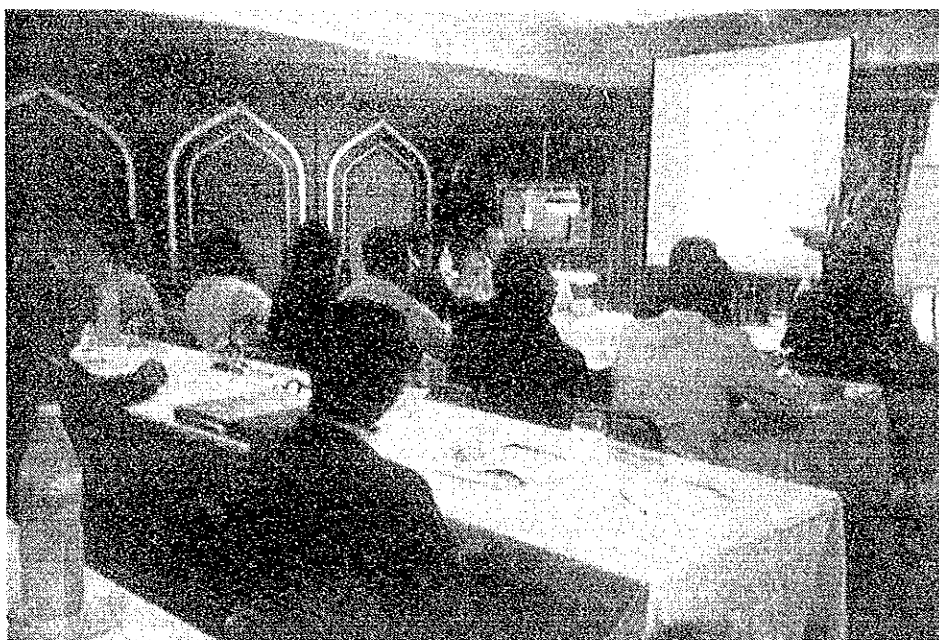
本報告書は、エジプト国保健省及びアラブ海運大学校 (AMTA) において実施された第三国研修調査のため派遣された管理チームの調査及び協議結果をまとめたものである。

本件の実施についてご協力を賜った外務省、在エジプト大使館の関係各位に深甚な謝意を表わしたい。

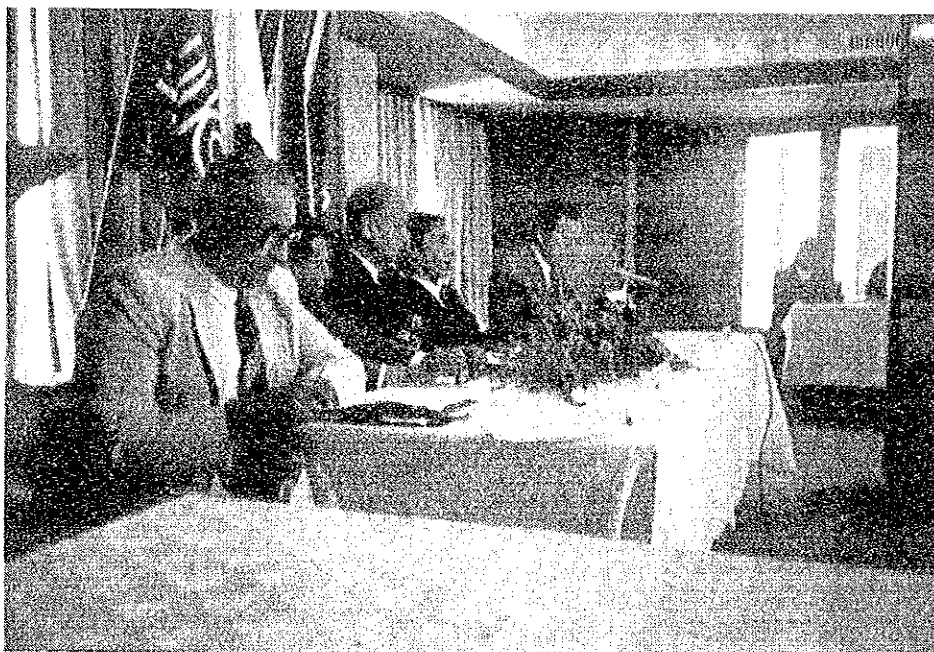
昭和 61 年 3 月

国 際 協 力 事 業 団  
研 修 事 業 部  
部 長 宮 本 守 也





船員教育コース講義風景 (アレクサンドリア・プラザホテルにて)



船員教育コース閉講式 (プラザホテルにて)





# 目 次

はじめに

I. 調査概要	1
1. 調査の目的	1
2. 調査団員の編成	1
3. 調査日程	1
II. 第三国研修要請の背景	3
1. プロジェクト協力	3
2. 第三国研修実施の経緯	5
III. 60年度研修実施概要	7
1. 看護教育	7
2. 船員教育	12
IV. 研修結果に関する調査団所見	17
1. 看護教育	17
2. 船員教育	19
V. 61年度計画打合せ	22
1. 看護教育	22
2. 船員教育	23
VI. 附属資料	25



# I. 調 査 概 要

## 1. 調 査 の 目 的

昭和60年3月、エジプト国に対し看護教育・船員教育の分野において第三国研修を実施することを目的として、実施協議チームが派遣され、同国保健省及びアラブ海運大学校(AMTA)の両機関において昭和60年度より看護教育・船員教育の各々の分野において第三国研修を実施する運びとなった。本年度より開始された第一回コースの実施状況を評価するとともに、61年度コースの概要につきエジプト側関係機関等と打合せることを目的として、今般、本件ミッションが派遣されることとなった。

## 2. 団 員 構 成

団長 飯島正孝 国際協力事業団研修事業部次長

団員 吉崎史明 国際協力事業団研修事業部研修第一課

## 3. 調 査 日 程

日 順	月 日	曜 日	調 査 内 容
1	11/19	火	東京発 17:20 (JL481)
2	20	水	カイロ着 12:00 / カイロ事務所にて打ち合せ
3	21	木	外務省表敬訪問・アフリカ局次官 Mr. Samir Mokhtar と面談 大使館訪問 鹿籠書記官, 安村書記官, 村岡書記官と面談 保健省訪問 同省次官 Dr. Alia Ayoub, 看護課長 Mrs. Effat Kamal, 国際部長 Dr. Helmy Sayed Helmy と面談
4	22	金	
5	23	土	
6	24	日	保健省にて Dr. Aleya Ayoub 等と今年度コース及び次年度計画について打ち合せ (看護課長 Mrs. Effat Kamal, 国際部長 Dr. Helmy Sayed Helmy ほか同席) 大使館に山田公使を訪問, 調査の経過について報告
7	25	月	カイロ→アレクサンドリア
8	26	火	ブラザホテルにて実施中のコース見学 (副学長 Mr. Alfond Sadek 等の講義) 在アレクサンドリア駐在官事務所に宮田領事訪問, 本ミッションの趣旨等について説明

9	11/27	水	AMTA 学長 Dr. Gamal Moukhtar 表敬訪問 教育計画部長 Dr. R. Rashad より AMTA の概況説明を受ける 船員教育センター所長 Mr. Samy M. Boutros (船員教育行政コース帰 国研修員) の案内で供与済みの各種シュミレーター及びアプキール 建設現場を視察 Moukhtar 学長等と本年度コース及び次年度計画について打ち合せ (Sadek 第一副学長 Mostafa M. Abdel Aziz 副学長 Rashad 教育計 画部長等同席) AMTA 主催晩餐会に出席
10	28	木	ブラザホテルにて研修結果評価会に出席 (研修員参加) 閉講式出席 アレクサンドリア→カイロ
11	29	金	飯島団長帰国 10:15 (AF121)
12	30	土	
13	12/1	日	橋本所長及び吉崎団員保健省にて最終打合せ
14	2	月	カイロ事務所報告 吉崎団員カイロ発 16:55 (BA152) / ロンドン着 24:00
15	3	火	ロンドン発 14:30 (JL422)
16	4	水	東京着 17:00

## II. 第三国研修要請の背景

### 1. プロジェクト協力

#### (1) 看護教育

##### イ. 協力期間

昭和53年4月～58年3月

ロ. 目的・内容 同プロジェクトは、エジプトで不足している看護サービスを担当する nursing manpower を育成することを目的とした。そのため、看護教育の専門家派遣のほか、公衆衛生看護の教育訓練課程を拡充強化し、将来のこの分野の指導者の育成のため、現代的な視聴覚教育設備の充実を図り、同時にモデル地域において看護学生等に対し実践的なフィールド実習を経験させることにより看護・保健・サービス分野における効果的な技術移転を図った日本側の専門家の指導に基づき、フィールドを選定し、教育内容や必要な機材等について検討した後、フィールド活動、教育訓練課程、視聴覚機材を用いての教育が行なわれた。

##### ハ. 専門家派遣

研修員

機材供与

年 度	～53	54	55	56	合 計	57
長 期	—	—	—	—	—	—
短 期	5	0	5	10	20	
研修員	4	3	3	2	12	
機 材	9	36	0	58	103	

(注) 専門家・研修員は延人員、機材は金額で単位百万円。

( 専門家指導科目：看護教育、視聴覚教育 )

#### (2) 船員教育

##### イ. 協力期間

昭和51年11月6日～57年5月10日

##### ロ. 協力の目的及び経緯

アラブリーグ諸国の自国産出油の自力輸送及び国際収支の改善のための自国商船隊の増強を目的として、同リーグにより外航船乗組員及び陸上勤務者の養成機関としてエジプト国に設立されたアラブ海運大学校 (AMTA) は、昭和49年1月、わが国に技術協力を要請してきた。

昭和50年6月、エジプト国が協力受入れ国の代表国となったことにもない、わが国への要請に基づいて、国際協力事業団は、昭和51年11月から当初4年間にわたり、ア

ラブ海運大学校海員訓練センター（甲板科，機関科，電気科），航海学部（タンカーオペレーションコース），機関学部（船舶用ディーゼルエンジンコース）において，専門家を派遣，研修員受入れ，機材供与によるプロジェクト方式技術協力を行った。

この間，エジプト政府側の事情により，プロジェクトサイトを途中で移転せざるをえなかったため，協力計画の変更の必要が生じ，昭和55年11月当初予定した協力終了後，昭和57年5月までフォローアップ協力を行い，その後はさらに1年間，単独派遣専門家による協力を続けた。また昭和54年にエジプト国がアラブリーグからボイコットされ，アラブリーグ諸国からAMTAへの資金が断たれた後は，この分にエジプト政府からの資金をあてて運営が続けられている。

ハ. 協力内容

年度	専門家	長期	短期	合計	指導分野	コースの期間	専門家人数	訓練員
52		5	0	5	チームリーダー		1	
53		7	1	8	甲板科	14週間 年2回	1	30
54		11	6	17	機関科	"	1	30
55		7	7	14	電気科	"	1	10
56		7	9	16	タンカー オペレーション		1	
57		4	0	4	船舶用 ディーゼル機関		1	
計		41	23	64	調整員		1	

海員訓練センター  
航海学部  
機関学部

カウンターパート受入

年度	51	52	53	54	55	56	57	計	
人数	高級 一般	2	3	4	3	5	5	2	24

機材供与 全体計画額

年度	機材額(C.I.T)	
52	(55,584)千円 77,319	自動制御装置，揚貨機，回転機キット
53	(16,805) 89,978	練習艇，荷油ポンプシュミレータ，タンカー操作シュミレータ
54	122,984	船舶用ディーゼルエンジン
54	23,203	コンピュータキャビネット
56	1,797	スペアパーツ
合計	387,670	

## 2. 第三国研修実施の経緯

### (1) 看護教育

#### イ. M/U署名日

昭和60年3月28日

#### ロ. 実施機関

保健省

#### ハ. 背景・目的

アフリカ地域では極端に看護婦が不足しており、特に公衆衛生看護分野の指導者育成が急務である。

一方、昭和59年8月に訪日したエジプト外務担当国務大臣より日本・エジプトが共同でアフリカ諸国を援助する三角協力構想の提案があった。右提案に対応すべく、前述の状況を勘案し看護教育第三国研修を実施することとなった。

#### ニ. 調査団

事前調査（含船員教育コース）

昭和59年12月9日～昭和59年12月23日

実施協議（含船員教育コース）

昭和60年3月21日～昭和60年3月31日

### (2) 船員教育

#### イ. M/U署名日

昭和60年3月28日

#### ロ. 国名

エジプト

#### ハ. 実施機関

アラブ海運大学校 (Arab Maritime Transport Academy)

#### ニ. 背景・目的

アラブ海運大学校 (AMTA) は、アラブ諸国の自国産出油の自力輸送及び国際収支の改善のため自国商船隊を増強することを目的として外航船舶乗組員及び陸上勤務者の養成を目指すため設立され、我国は昭和51年度より昭和57年度にかけて船員訓練センター・航海学部・機関学部 勘案の上、決定する。

昭和59年8月に訪日したエジプト外務担当国務大臣より、日本・エジプトが共同でアフリカ諸国を援助する三角協力構想の提案がなされ、右提案に対応し、研修実施能力の高いAMTAでアフリカ諸国を対象に船舶乗務員の養成のため次のテーマで第三国研修を実施することとなった。

昭和 60 年度 船舶用ディーゼルエンジン分野に主眼をおいたセミナー  
昭和 61 年度 船舶用ディーゼルエンジン運転保守の実践的技術研修  
昭和 62 年度以降 アフリカ諸国のニーズを勘案の上，決定する。



### Ⅲ. 60年度研修実施概要

#### 1 看護教育

##### (1) 研修項目

- 1) プライマリーヘルスケアに特に重点を置き、アフリカ諸国の看護指導者の知識・技術を深める。

##### (2) 参加資格要件

- 1) State Registrar Nurses の資格を有する者
- 2) 看護分野で5年以上の実務経験のある者
- 3) 看護業務または看護教育に従事している者
- 4) 30歳から50歳までの者
- 5) 英語の堪能な者
- 6) 健康な者

##### (3) 期 間

昭和60年9月22日～昭和60年10月17日(26日間)

##### (4) 定 員

周辺国 20名

実施国 10名

##### (5) 割当国

モロッコ、アルジェリア、チュニジア、スーダン、エチオピア、ソマリア、ジブティ、ケニア、タンザニア、コモロ、マダガスカル、アンゴラ、コンゴ、ザイール、ガボン、カメルーン、ナイジェリア、トーゴ、ガーナ、象牙海岸、リベリア、シエラ・レオーネ、ギニア、ガンビア、セネガル、モーリタニア(計26ヶ国)

##### (6) 研修プログラム概要

9月22日 開講式、コース概要説明、カントリーレポート発表

23 看護に係るWHOの活動

24

{ 地域保健と看護

25

27 カイロ市内視察

29

{ パネルディスカッション(看護サービス)

30

10月 1日 カイロ大学小児病院視察

2

{ パネルディスカッション (看護行政他)

3

5 アインシャムス付属病院視察

6

{ ヘリオポリスヘルセセンター他視察

7

8

{ パネルディスカッション (看護教育/人材育成他)

13

14 病院視察

15

{ グループ別ケーススタディー, 討論

16

17 エバリュエーション, 閉講式

(詳細付属資料参照)

## (7) 参加研修員

参加研修員は、以下のとおり割当国側 17 名、エジプト側 8 名の計 25 名であった。

## イ. 割当国参加研修員

Name	Countries Represented	Year of Birth	Basic Nursing Education	Post Basic Education	Title of Present Post
MISS.ASMA FALLEMOH ALI	SUDAN - KHARTOUM.	1943.	Khartoum High Nursing Colege.	Midwifery Comm.Post Basic Midwifary Course Alex.F.P.New York.	Ward sister Midwife in Khartoum Teaching Hospital,Khartoum.
MRS.AMOUSSOU MARIE-REINE.	BENIN	1947	Institut National Medico-Social du Benin.	Nurse Midwif Specilised in W.C.H. Services in the National Institute of Medicine & Social Affairs Benin.	Sister in charge of the Centre for Maternal and Child Health Services in Cotonou-Benin Republic.
MR.AHMED MOALLIN MOHAMED.	SOMALI DEMOCRATIC REP.	1950	Same	Post Basic B.Sc. in Nursing.	Director Dept. of Nursing Service & Education.
MRS.BAYECH TSEGA.	ETHIOPIA	12/12/1940	General Nurse	Diploma in Nurse Education BSC MSC	Director Nursing, Technician and Paramedical Training Division.MOH.
MRS.BAMIDEJE ABIOLA AMOKE.	NIGERIA	25/1/1945	General Nursing	B.Sc (Nursing).	Principal Nursing Officer,Co-ordinator Nurse Tutors Program.
MISS.CYNTHIA ZANDILE MERY-TE-BONE CHASOKSIA.	ZIMBABWE	1/6/1954.	General Nurse.	Psychiatry Midwife Family planning Further Education Teachers Certificate.	Acting Chief Nursing officer mental Health and Psychiatric Services.
MISS.CLARA RUMBIDZAYI MUFUKA.	ZIMBABWE	6/1/1946.	General Nurse.	Midwife Famils Planning Diploma in Nurse Education.	Principal Tutor.
MISS.EMERICA O.WILLIAMS	FREETOWN REPUBLIC OF SIERRA-LEONE, WEST AFRICA.	1954	State Registered Nurse.	Midwifery	Ward-Sister C/o Hill Station Hospital.
MRS.ELIZABETH RUSOKE KAMULINDWA.	TANZANIA	1937	(4 years) 3 Gen Nursing 1 Midwifery.	Remastered Nurse Section A 1 year Post Basic Nursing 1 year post Basic Administration Course. At The Royal College of Nursing	Deputy Principal Nursing Officer Muhimbili Medical Centre-Incooperated with Faculty of Med.

Name	Countries Represented	Year of Birth	Basic Nursing Education	Post Basic Education	Title of Present Post
MRS. ILIEGIZA ROSALIE	RWANDA	9/12/1939	State Registered Nurse for England and Wales and S.C.M. State Certified	Nurse/Midwife.	Nursing Sister Ministry of Health.
MRS. LEMATIA FUTH MOLLY ONDORU.	UGANDA, EAST AFRICA.	1946.	State Registered Nurse.	Midwifery Nursing Administration Advance Tutors Diploma Nurse Practitioner (U.S.A)	Senior Nursing Officer in Charge of (Education) Ministry of Health Uganda East Africa.
MRS. MIRIAN NARNOLE HORNSBY ODOI.	GHANA, WEST AFRICA.	1929.	State Reg. Nurse.	Midwifery Public Health Nursing Administration Rector Center Cate Msc, Degree in P.H.M.	Director of Nursing Services, Ghana, West Africa.
MR. PENN MOULUH JOSEPH.	CAMEROON	1953.	Bamenda, Nursing and Midwifery School, Cameroon	University Centre for Health Sciences (CESSI-CUSS) Yaounde Cameroon.	-State Registered Nurse. -State Certified Midwife. -Holder of Advance Nursing Diploma, Working in Nurses' Personnel Training Service, Ministry of Public Health Yaounde.
MRS. SHUKRI ABDI JAMA.	SOMALI DEMOCRATIC REP.	1954.	3 Years Basic Nursing.	-Midwifery and Teacher Training Post Basic. -B.SC in Nursing.	In charge of con- Education Ministry of Health.
MRS. SARAH WAVINYA KAVITI.	KENYA.	18/12/1941.	Kenya Registered Nurse.	Kenya Registered: - Midwife - Public Health Nurse. - Diploma in advanced Nursing.	Senior Nursing Officer Ministry of Health Head Quarters Department of Training.
MRS. KOKUSHUBILA KAIRUKI	TANZANIA	1940	3 year General Nursing.	2 years Post Basic for Registered Nurse. Uppsala Sweden.	Assistant Matron Maternity Unit Muhimbili Medical Centre Incorporated with Faculty of Medicine.
MISS. KHADIGA IDRIS RAFFAY.	SUDAN KHARTOUM.	1938.	Diploma State Reg. N.	Administration AFN Service & Education BC. Social	Nurse Advisor in Khartoum Municipality Health Council.

ロ. エジプト側参加研修員

Name	Countries Represented	Year of Birth	Basic Nursing Education	Post Basic Education	Title of Present Post
Atist Zaky Ahmed.	EGYPT	23/1/1952	B.Sc in Nursing H.I.N. Alex.		Matron El-Anfoshi- Readiatric Hospital.
Effat Sarhan.	EGYPT	1/8/1946	B.Sc		Matron of El-Bakri Hospital.
Angal Zaky Azer.	EGYPT	1/4/1939	P.S.C.		Director of Nursing Servi- ces Department in Cairo Gover- norate.
Laila Boules.	EGYPT	19/12/1949	B.Sc & 1st part from master pro- gram.		Ministry of Health Director of El-Sahel.
Zainab Aly El-Sayed	EGYPT	12/7/1948.	B.Sc in Nursing Master Degree in Ped Nursing 1985.	Master Degree	Lecturer in Technical Health Institute (Nursing Depart- ment) Alex.
Fawzia Abd El-Sattar.	EGYPT	5/5/1945	B.Sc in Nursing H.I.N. Alex..		Director of Nursing Dep- artment Ser- vices. Ismailia Governorate.
Sanaa Adem El-Sayed.	EGYPT	25/8/1950	B.Sc in Nursing H.T.N. Alex.		Inspector of Nursing Dep- artment of Port Said.
Sohair Abd El-Maksoud Youssef.	EGYPT	22/10/1938	B.Sc in Nursing H.Y.N. Alex.	Two Diploms from Faculty of Education from Minofia University (Psych & Ed- ucation spe- cialized).	Director of Nursing Health Directoate in Minofia Gover- norate.

## 2 船員教育

### 1. コースの目的

- 1) アフリカ諸国の船員教育のニーズと活動状況を把握することにより、エジプトとこれら諸国の船員教育機関を通じての協力を促進する。
- 2) 海事産業の最新の技術進歩の状況及び船舶用ディーゼルエンジン技術に係る近年の発展を参加研修員に周知せしめる。

### 2. 参加資格要件

- 1) 海運の分野における相応な経験を有する上級技術者
- 2) 25歳以上の者
- 3) 英語に堪能な者
- 4) 健康な者

### 3. 期間

昭和60年11月16日～昭和60年11月28日

### 4. 定員

20名

### 5. 割当国

アルジェリア、アンゴラ、カメルーン、コモロ、コンゴ、ジブティ、エチオピア、ガボン、ガンビア、ガーナ、ギニア、象牙海岸、ケニア、リベリア、マダガスカル、モーリタニア、モロッコ、ナイジェリア、セネガル、シエラ・レオーネ、ソマリア、スーダン、タンザニア、トーゴ、チュニジア、ザイール（計26ヶ国）

### 6. 研修プログラム概要

11月16日 開講式、AMTA概要説明、施設見学

17 講義：航海技術に係る近年の動向（AMTA講師、日本人専門家）（航海機  
器、通信システム、海上安全、貨物管理、海運経営、自動化システム、造  
船）

20

21 研修旅行

22

23 講義：航海技術に係る近年の動向

24

25 船用ディーゼルエンジンの近年の発展他

26

27 カントリーレポート発表

28

セミナーの成果につき討議

閉講式

（詳細附属資料参照）

(7) 參加研修員

International Course  
on Maritime Education and Training  
From 16.11.1985 to 28.11.1985

List of Applicants

I. ALGERIA

1. Mr. Abrous  
Inspector of Navigation & Maritime Work  
High Maritime Institute  
Bou-Ismaïl
2. Mr. Rezal  
Professor, Maritime Teaching, Engine Section,  
High Maritime Institute  
Bou-Ismaïl

II. BENIN

3. Mr. Adamon Afize Desire  
Legal & Administrative Director of COBENAM  
Cotonou

III. CAMEROON

4. Mr. Wepandje Emmanuel  
Contract Officer  
Merchant Shipping Department (Ministry of Transport)  
Douala
5. Mr. Ngwe Samuel  
Contract Officer  
Merchant Shipping Department (Maritime District)  
P.O.B. 416  
Douala

IV. GABON

6. Mr. Sockat Pierre  
Administrator of Maritime Affairs  
P.O.E. 14065  
Libreville
7. Mr. Ngningone-Nguema Clotilde  
P.O.E. 2427  
Libreville

V. GAMBIA

8. Mr. Eugene Edward Renner  
Marine Officer  
Gambia Ports Authority (Parastatal)  
P.O.B. 617 - Wellington Street  
Banjul

VI. GHANA

9. Mr. Francis Obeng Ameyaw  
Assistant Shipping Superintendent  
Division of Shipping & Navigation  
Ministry of Transport & Communications  
P.O.B. N.38  
Accra
10. Mr. William Kwasi Kotoku  
Senior Lecturer - Engineering Department  
Regional Maritime Academy  
P.O.B. 1115  
Accra

VII. IVORY COAST

11. Mr. Gouri Bade  
Linked to Headquarters of Marine Schools Group  
Regional Academy of Sciences and Maritime Techniques  
P.O.B. V 158  
Abidjan

VIII. KENYA

12. Mr. Apollo Okelo Rogo  
Chief Engineer  
Kenya Ports Authority  
P.O.B. 95023  
Mombasa



IX. SENEGAL

13. Mr. Mouhamadou Mansour Gaye  
Head of Economical & Legal Department  
Direction Marine Marchande  
P.O.B. 4052  
Dakar
14. Mr. Mamadou Thiam  
Director of Academic and Administrative Affairs  
National Maritime Training School  
Km 4 Route de Rufisque  
P.O.B. 1225  
Dakar

X. SUDAN

15. Mr. Bakheit Hassan Besheir  
Harbour Master  
Sea Port  
Corporation,  
Port Sudan
16. Mr. Hussein Ali Hamad  
Marine Inspector  
Sudan Shipping Line  
P.O.B. 426  
Port-Sudan

XI. TOGO

17. Mr. Dogbo Yawovi-Yao Goe-Ho  
Marine Surveyor  
Ministry of Trade and Transports  
Direction de la Marine Marchande  
P.O.B. 4771  
Lome
18. Mr. Lebgaza Alfa  
Marine Surveyor  
Ministry of Trade and Transport  
Direction Marine Marchande  
P.O.B. 4771  
Lome

XII. ZAMBIA

19. Mr. B. R. Nkonde  
Harbour Master  
Ministry of Power, Transport & Communications  
Mpulungu Harbour  
P.O.B. 138  
Mpulungu

20. Mr. Kenneth Mbaio  
Harbour Master  
Ministry of Power, Transport & Communications  
P.O.B. 910148  
Mongu

## Ⅳ. 研修結果に関する調査団所見

本ミッションは、本件エジプト側窓口である外務省アフリカ局 Samir Makkhtar 次官を訪問し、第三国研修協力について、コメントを求めたところ、同次官より、本協力の意義への高い評価と、日本側の協力に対しての謝意表明があった。実施上の問題点としては、コース開始前の準備期間にもう少し余裕が持てないか、アフリカ諸国の多くが未だ発展途上のステージにあることを勘案し、資格条件の弾力的運用を考えてはどうか、とコメントがあった。また将来の方向として、現行のような社会基盤的な分野のみならず、エレクトロニクス等の先進的分野にも協力を拡大してもらいたい旨、また本コースは、英語で実施されているが、今後仏語圏へ対応も考えてほしい旨要望があった。

なお、本件のような三角協力を更に推進する意味で、既に日本側外務省に要請がなされているアフリカ・ベニン共和国の病院建設協力案件について日本が施設援助を行い、エジプト側が人材の派遣をするような協力関係ができないかとの打診があったが、本ミッションの任務外の内容であるため、先方の説明を聞き置くにとどめた。(現地日本大使館および外務本省に対し別途報告した。)以下にコース別に概要を述べる。

### 1. 看護教育

#### 1) 保健省のコメント

看護コースは、保健省内に同省関係者及び関係大学の看護関係者からなる専門委員会を設置しこれに当たった。また同省よりスタッフが1名コーディネーターとしてプログラム運営に専念した。評価については、各セッションごとにエバリュエーションを行なうとともに、最終日に所定の質問状により研修員のコメントを求めた。

保健省関係者一様に、研修員全員プログラムへの参加意欲が高く、欠席・遅刻が皆無に近かったことにもそれが現われていた、とのコメントがあった。また、Ayoub次官を始めとする保健省関係者の本研修への取組みは、非常に積極的であり、当ミッションとの3回に渡る打合せにも、多忙な時間を割き関係者全員が出席した。

#### 2) 質問状について

看護コースについては、既に帰国の近藤専門家より詳細な報告がなされている。当調査団は、カイロJICA事務所を通じ予じめエジプト側に配布された質問状の結果につき、保健省より報告を受けた。質問状集計結果の要旨は、以下の通りであり、研修内容、コースの実施方法、教材・施設、運営管理等の何れについても好評である。特にコースの進め方、コーディネーションについて、評価が高かった。

## 看護教育コース質問状集計結果要旨

1. コースに対する期待度……十分満たされた(14), 或程度満たされた(11)
2. コースの目的の理解……理解した(23), 全部は理解しなかった(1), 知らなかった(1)
3. プログラムの融通性……有った(17), 多少有った(3), 無かった(1)
4. 研修内容が自己の業務に有益だったか……全て有益(13), 或程度有益(11)
5. 有益でないトピックス……無し(21), 有り(2)
6. 加えられるべきトピックス……無し(12), 有り(5)
7. 不要なトピックス……無し(10), 有り(3)
8. トピックスの組み合わせ……全て良い(14), 良い(11)
9. 情報の伝達……早すぎる(5), 適当(11), 良い(6), 良くない(3)
10. 合同と小グループセッションの時間配分……適当(15), 良い(9), 良くない(1)
11. 講師について……大変良い(13), 良い(9), 講師による(3)
12. 講師の技量……大変良い(15), 良い(7), 講師による(3)
13. 教授法……適当である(18), 良い(7)
14. 教材は適切だったか……適当である(16), 良い(4)
15. 教材は有益だったか……有益だった(20), 良い(3), 良くない(1)
16. 追加すべき教材……無し(17), 有り(2)
17. 視聴覚教材の使用……適当である(15), 良い(3), 良くない(1)
18. 小グループセッションは良かったか……良い(23), 良くない(2)
19. 小グループセッションで意見交換等はあったか……良くあった(14), 或程度あった(10)
20. 図書施設……有益だった(10), 良い(12), 良くない(2)
21. コースの期間……長すぎる(3), 長い(1), 適当(20), 短すぎる(1)
22. コースの時間……適当である(19), 或程度良い(6)
23. コーディネーション……大変良い(13), 良い(11)
24. 事前のインフォメーション……適当である(17), 良い(4), 不適當(2)
25. 研修員に対する連絡……大変良い(14), 良い(8), 良くない(1)
26. 宿泊施設……便利である(18), 不便(6)
27. 研修会場……適当である(10), 良い(13), 不適當(2)
28. ソウシャルプログラム……大変良い(18), 良い(6)
29. 同僚に本コースの参加を薦めるか……薦める(22), 薦めない(3)

( )は、当該回答者数

(詳細付属資料 8.及び 9.参照)

## 2. 船員教育

### 1) 研修実施状況についてのコメント

11月26日、研修会場であるアレクサンドリア市プラザホテルにおいて実施中の講義を、短時間ではあるが視察することが出来た。副学長、UNDP 専門家等による各講師のプレゼンテーションは自信に満ちたもので、質疑応答も活発に行なわれていた。またOHP等による視聴覚教材による説明も手際良くなされ、AMTAが、こうした国際的催物の実施に手慣れていることをうかがわせた。

### 2) 施設の状況

今年度コースは、講義を主体としたセミナー形式により実施したため、研修会場は、アレクサンドリア市内のプラザホテルの会議室を会場として使用し、かつ研修員の宿泊施設として利用したが、新しいホテルであるため施設面で申し分ないものと見受けられた。なお、来年度コースの調査の一環として、海員訓練センター（甲板科、機関科、電気科）・航海学部・機関学部の各施設を視察した。いずれの施設においてもプロジェクト協力期間中の供与機材は良く維持管理されており、来年度のディーゼルエンジンをテーマとした研修実施のためには、何ら問題は無いものと見受けられた。

### 3) 質問状について

上記関係者との面談等による調査以外に、AMTAを通じ、所定の質問状を配布し、研修員の本コースに対するコメントを直接求めた。質問結果の要旨は、以下の通りであり、コースに関する事前情報、目的の認識度合、アローワンスの項目が若干評価が低い以外は、実施機関であるAMTAの各種アレンジについて大旨高い評価を与えている。

#### 船員教育コース質問状要旨

##### I. 目的

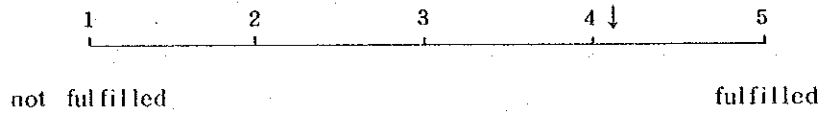
(1) 研修参加前に、どの程度研修の目的を認識していたか。

1		2		3		↓ 4		5							
not aware												fully aware			

(2) コースの主目的は、達成されたか。

1		2		3		↓ 4		5							
not met												fully met			

(3) コースに対するあなたの期待度は、満たされたか。



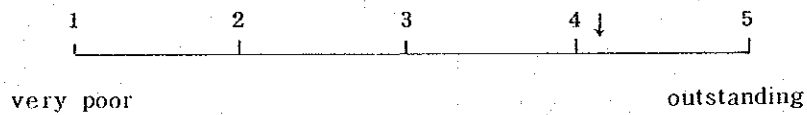
II. 講義

(%)

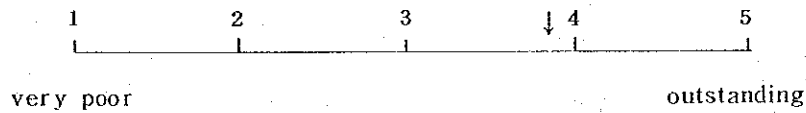
講義項目	レベル	時間配分	教授法	コミュニケーション及び言葉	研修員の参加度合	自国への適用度合	平均
船 舶 機 関	75	67	73	63	62	69	68
航 海	80	73	80	80	72	72	76
通信システム	84	71	84	77	72	76	77
海上安全	87	71	80	77	69	71	76
貨物取扱機器	82	71	84	76	76	77	78
海上輸送	86	67	83	78	77	79	78
自動化システム	76	66	71	73	70	68	71
造船	82	63	78	74	67	70	72
教育	82	69	79	77	68	73	76
平均	81	69	79	75	75	73	

III. 管理運営

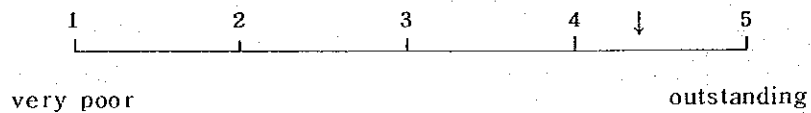
(1) コース実施のコーディネーション



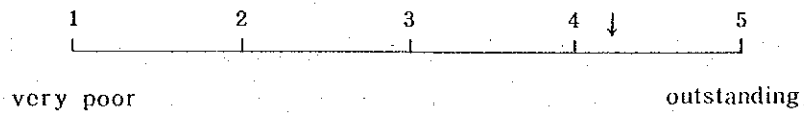
(2) 事前の情報 (G.I. 等)



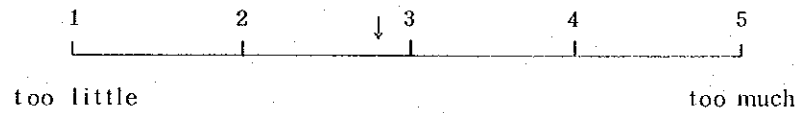
(3) 研修旅行のアレンジと目的達成度



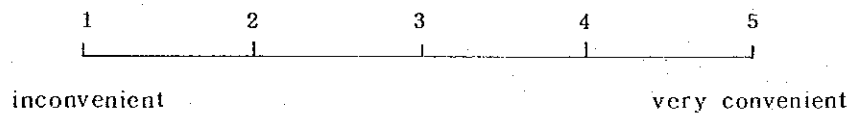
(4) 宿舎及び食事



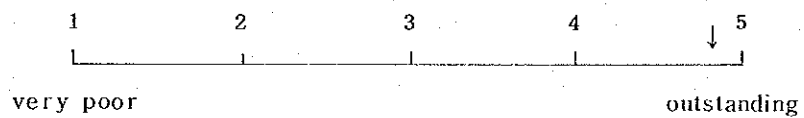
(5) 滞在費



(6) 交通手段



(7) ソーシャル プログラム



## V. 61年度計画打合せ

第一回研修コースの成果をふまえ、保健省、AMTA両機関の関係者と来年度コースの実施方針につき打合せを行ない、暫定的措置として、下記の内容の討議要旨を両者間で確認した。(付属資料参照)

### 1. 看護教育

#### (1) 研修テーマ及び形態

タイトルは、本年度と同様の“Internatioanl Course for African Nurse Leaders”とし、看護研究及び教授法のトピックスを若干加え、セミナー方式により実施する。

#### (2) 研修実施時期

1986年11月中旬より12月中旬の4週間

#### (3) 割当国

保健省がエ側外務省と後日協議する。

#### (4) 定員

割当国側計20名、エジプト側計10名

#### (5) 応募資格

今年度コースに同じ。

#### (6) 専門家

専門家1名を、コース期間中の適当な時期に派遣する。

#### (7) カウンターパート

保健省側は、2名のカウンターパート(受入期間各2週間、4週間)の受入れを希望している。

#### (8) 機材

保健省側より印刷機等の機材供与の要望があった。

#### (9) 研修経費について

保健省側より、航空賃・宿泊費等の値上りを考慮し、10%程度の予算増の希望が出された。



## 2 船員教育

### (1) 研修テーマ及び形態

タイトルは、“Internatioanl Course on Operations and Maintenance of Marine Diesel Engine”とし、特に小型船舶用ディーゼルエンジンの運転保守に重点を置いた実践的研修とする。

### (2) 研修実施時期

1986年11月後半より3週間

### (3) 割当国

今年度割当国と同様とする。

### (4) 定員

最大限20名

### (5) 応募資格

コースの実践的側面を考慮し、資格内容をより限定する。

### (6) 専門家

AMTAとしては、実技分野での専門家2名の適当な時期での派遣を希望している。(例：民間企業の船用エンジンの専門家)

### (7) カウンターパート

AMTAとしては、ディーゼルエンジン科科长Dr. Shazlyの来年度7月より9月の間の適当な時期の受入を希望している。

### (8) 機材

AMTAよりビデオ機材の希望があった。

### (9) 研修経費について

AMTAより生活費の増額を考慮してほしい旨、要望があった。



## VI. 附 属 資 料

1. 60年度看護教育コースインフォメーション
2. 60年度船員教育コースインフォメーション
3. 60年度看護教育コースプログラム
4. 60年度船員教育コースプログラム
5. AMTA学長スピーチ
6. 看護教育コース修了証書
7. 船員教育コース修了証書
8. 看護教育コース評価に係る質問様式
9. 看護教育コースに対する研修員の評価
10. 船員教育コースに対する研修員の評価
11. Summary of Discussion (看護教育)
12. Summary of Discussion (船員教育)
13. Al Ahram 紙による紹介記事



ARAB REPUBLIC OF EGYPT  
MINISTRY OF HEALTH

---

Your Excellency,

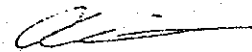
May I have the pleasure to invite a Nurse Leader who hold a responsible position from your country to participate in the 1st International Course in Nurse Training which will be held in Cairo - Egypt from 21st September to 17th Oct, 1985.

More details can be found in the attached documents.

Thanking you in anticipation for your cooperation.

Best regards.

Yours Sincerely



(Dr. Alia Ayoub ),

Under- Secretary of State,

For Research and Development.

INTERNATIONAL COURSE OF NURSE TRAINING  
(Nursing Service Administration in Primary Health Care  
for African Nurse Leaders).

---

I. INTRODUCTION :

The 1st International Course in nurse training which is jointly sponsored by the Government of Arab Republic of Egypt (Ministry of Health, Egyptian fund for African Technical Cooperation) and Government of Japan (International Cooperation Agency "JICA") offer Training opportunities for nurse leaders from African Countries.. in Nursing Service Administration .. in Primary Health Care.

The course will be held in Cairo from 21st Sept. to 17th Oct. 1985.

II. THE PURPOSE OF THE COURSE :

To deepen knowledge and skills of Nurse Leaders in African Countries in the field of Nursing Administration with particular emphasis on Primary Health Care. The overall objectives of the course will be to improve the technical and managerial skills of nurse leaders who hold responsible positions.

III. OBJECTIVES OF THE COURSE :

1. To identify the status and problems of the Nursing Education and practice in African Countries.
2. To discuss the needs of their country in the field of Nursing.
3. To recognize the importance of having a professional Nursing Organization.
4. To apply scientific approach for problem solving in Nursing situation.
5. To understand the role of nurses in achievement of the goal of health for ALL by year 2000.

IV. QUALIFICATION OF APPLICANTS :

Applicants are to be nominated by their government in accordance with the following procedures :

- a) To fill 5 copies of the prescribed application form for each nominee, to be sent to the government of Egypt through its diplomatic channels not later than 15 June 1985.
- b) To be "state registered nurse" and to have the practical experience of more than 5 years in the field of nursing also engaged in nursing services or Nursing Education.
- c) To be between 30 - 50 years of age.
- d) Have a sufficient command of spoken and written English. (The course will be held in English Language).
- e) To be citizen of the nominating countries and ..
- f) To be in good health physically and mentally to complete the course of training.

The chosen participants are entitled to :

1. Paid economy class air ticket from their country to Cairo & return.
2. A per: dium of LE 30 plus LE 30 to cover accomodation charges.
3. Free medical care for participants who may fall ill during they stay.

Please find enclosed 5 copies of application form .. to be filled clearly by the suitable candidate and to be returned before 15 June 1985.

Chooosen participants will receive further details later on.

GOVERNMENT OF ARAB REPUBLIC OF EGYPT  
ARAB MARITIME TRANSPORT ACADEMY  
UNDER THE THIRD COUNTRY TRAINING PROGRAMME OF  
JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY (JICA)

COURSE INFORMATION

International Course  
on Maritime Education and Training  
From 16.11.1985 to 28.11.1985  
at the Arab Maritime Transport Academy

I. Programme of the 1985 Seminar

1. Presentation of the aims and objectives of the Arab Maritime Transport Academy and the courses offered by it.
2. Presentation by the participants of the needs and activities of their respective countries in the maritime training field.
3. Presentation by Professors from AMTA and Japan of the recent trends in the field of maritime technology:
  - 3.1. Marine Engineering
  - 3.2. Navigational instruments and equipment
  - 3.3. Communication systems
  - 3.4. Safety at sea
  - 3.5. Cargo handling
  - 3.6. Maritime transport management
  - 3.7. Automatic control systems
  - 3.8. Ship construction
4. Review of the recent developments in Marine Diesel Engines.
5. Presentation of the programme of the course to be offered at AMTA in 1986 under the Third Country Training Programme dealing with "The Operation and Maintenance of Marine Diesel Engines".



## II. Schedule of the 1985 Course Operation

1. The course will be held from November 16th to November 28th, 1985.
2. The number of working days will be 12 days.
3. The working days will be divided into two sessions:
  - 3.1. The morning session, from 09.00 to 12.00
  - 3.2. The afternoon session, from 14.00 to 16.00
4. The schedule is as follows:
  - 4.1. Saturday 16 November
    - Opening Ceremony
    - Speech by Director General of AMTA
    - Speech by Representative of Japanese Embassy/JICA
    - Presentation of the aims and activities of AMTA
    - Visit to educational departments, labs and workshops of AMTA.
  - 4.2. Sunday 17 - Wednesday 20 November (4 working days)

Presentation by different participants of the needs and activities in the maritime training field of their respective countries.
  - 4.3. Thursday 21st - Friday 22nd November

Study Tour
  - 4.4. Saturday 23rd - Monday 25th November (3 working day)

Presentation by Professors from AMTA and from Japan on the recent trends in the field of marine technology. (3 papers to be read every working day. Each paper includes 1 hour lecture + 30 mins discussion)
  - 4.5. Tuesday 26th November

Review of recent developments in the field of Marine Diesel Engines (5 hours)
  - 4.6. Wednesday 27th November

Review of recent developments in marine diesel engines (3 hours). Presentation of the programme of the course to be offered at AMTA in 1986 under the "Third Country Training Programme" which will deal with "The Operation and Maintenance of Marine Diesel Engines" (2 hours).
  - 4.7. Thursday 28th November
    - Discussions on the achievements and success of the Seminar
    - Recommendations
    - Closing Ceremony

GOVERNMENT OF ARAB REPUBLIC OF EGYPT  
ARAB MARITIME TRANSPORT ACADEMY

APPLICATION FORM

Instructions:

Application Forms should be completed in English in typewritten form. Six copies are required: five copies shall be sent to the Egyptian Ministry of Foreign Affairs in Cairo and one copy shall be forwarded directly to the Arab Maritime Transport Academy, P.O.B. 1029, Alexandria, Egypt. Application Forms should be forwarded not later than 31st August 1985.

---

The Government of \_\_\_\_\_

nominates \_\_\_\_\_

for a Seminar on: "International Course on Maritime Education and Training", from 16.11.1985 to 28.11.1985 at the Arab Maritime Transport Academy and organised by the Government of Egypt and AMTA under the Third Country Training Programme of Japan International Cooperation Agency.

- and certifies that:
- a. All information supplied by the nominee is complete and correct.
  - b. Nominee is a citizen of the nominating country.
  - c. Nominee has a good command of spoken and written English.
  - d. Nominee is in good health to complete the course.
  - e. Nominee is more than 25 years old.
  - f. Nominee is a senior technical official with adequate experience in the field of maritime transport.
- 

Place and Date:

Signature of Responsible  
Government Official

Official Address:

Title:

PERSONAL HISTORY FORM

1. Family Name                      First Name                      Middle Name

---

2. Date of Birth    Nationality

---

3. Office Address    Tel.  
    Telex

---

4. Home Address    Tel.

---

5. English Language:      Fair      Good      Excellent

---

6. Name of Institute/Organisation

---

7. Title of Present Post

---

8. Duties & Responsibilities

---

9. Professional Experience: (This is a chronological record of your professional career. Start with your present position and work backward in time to your first professional job).

- 
10. Education: (Start with last attended institution and work backwards).

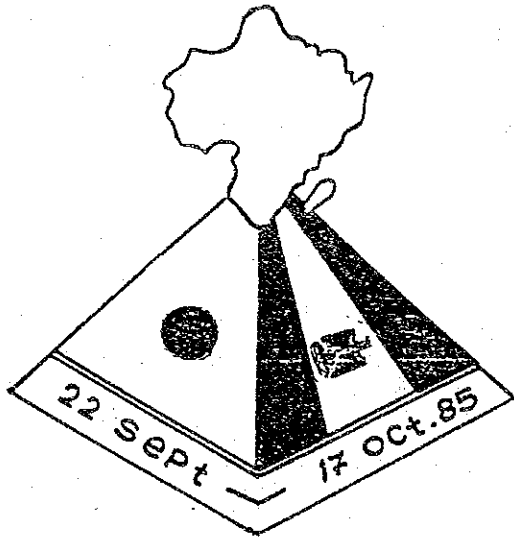
---

Place & Date:

Signature:

LIST OF INVITED COUNTRIES

1. MOROCCO
2. ALGERIA
3. TUNISIA
4. SUDAN
5. ETHIOPIA
6. SOMALIA
7. DJIBOUTI
8. KENYA
9. TANZANIA
10. COMORO ISLANDS
11. MADAGASCAR
12. ANGOLA
13. CONGO
14. ZAIRE
15. GABON
16. CAMEROON
17. NIGERIA
18. TOGO
19. GHANA
20. IVORY COAST
21. LIBERIA
22. SIERRA LEONE
23. GUINEA
24. GAMBIA
25. SENEGAL
26. MAURITANIA



MINISTRY OF HEALTH — EGYPT

Japan International Corporation Agency

The First International  
Training Course for African  
Nurse Leaders

From 22 Sept. — 17 Oct. 1985

THE FIRST INTERNATIONAL  
TRAINING COURSE FOR NURSE  
LEADERS

---

The First Training Course in  
Administration will be sponsored by  
the Government Of Egypt Ministry of Health  
and (Egyptian Technical Cooperation  
Fund for Africa ) and Japan International  
Corporation Agency (JAICA)

Purpose :

The purpose of this Course is to  
enable participants to acquire  
knowledge and skills in the field  
of Nursing Administration with  
particular emphasis on Primary  
Health Care.

Duration :

From 22 Sep — 17 Oct 1985

Training Sites

Radda Educational Technology

Center, Cairo University

Pediatric Hospital and other

Health Institutions in Egypt

General Information : —

---

Certificates will be awarded

during the final ceremony

Language : —

---

The Course will be conducted

in English.

No of Participants : —

---

Maximum 30 Participants

23 Africans - 10 Egyptians

Program Themes

---

First week. International Health Nursing

— Health for All by The year/2000

— Community Health Services

& Primary Health Care

— Development of Nursing as

a profession

— International Nursing Organization

— Community Health needs & Resources

— International Agreement No, 149

concerning conditions of work &

life of nursing personnel.

Second Week : Nursing Service :

- Nature of Nursing Service.
- System Approach to Nursing Service.
- Organizational Structure of Nursing Service.
- New Trends in Nursing.
- Nursing Process.
- Problem Solving Approach.
- Management of Health Services
- Management by objectives.

Third week. Education : —

- Nursing Education.
- Nature of Nursing Education In Developing Countries.
- Types of educational programme.
- Development of Nursing Education. (Egyptian Experience)
- New Trends In Nursing Education.
- Nursing Manpower Development. &

Types of Training Programmes

Fourth week : Project & Field Visits : -

project to be selected

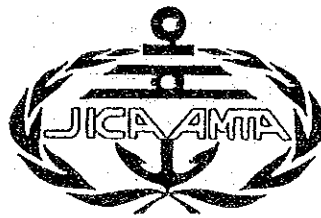
by participants.

- Field Visits to Various Health Institutions.
- Evaluation of Nursing Service
- Evaluation of Nursing Education Course Evaluation.
- Closing Ceremony.



JICA / AMTA  
INTERNATIONAL COURSE  
ON  
MARITIME EDUCATION AND TRAINING

**PROGRAMME**



ALEXANDRIA  
16 - 28 NOVEMBER 1985

---

HOSTED BY THE ARAB MARITIME TRANSPORT ACADEMY  
AND SPONSORED BY JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY  
UNDER THE THIRD COUNTRY TRAINING PROGRAMME

## INTRODUCTION

Dear Participant,

The varied educational activities of this training session are the actualization of long-standing cooperation which has always typified the friendly relations between Japan and the Arab Republic of Egypt. The Triple agreement contracted between Japan, represented by the Japan International Cooperation Agency (JICA), the Arab Republic of Egypt, and the Arab Maritime Transport Academy specifically aims at enhancing long-term cooperation among African Countries in the field of Maritime Education and Training.

Applications were received from thirteen African Countries. However, twenty-two delegates were carefully chosen to attend this training session. This has been deemed necessary to ensure effective participation on the part of every trainee present.

The lectures, study visits, and sightseeing tours have all been carefully planned to make of the training session a rewarding experience. It is sincerely hoped that this training session will not only fulfil its objectives, but also serve as a good start towards other prospective training sessions.

Thanks are due to all participants.

JICA-AMTA COURSE ON  
MARITIME EDUCATION AND TRAINING  
ALEXANDRIA NOVEMBER 16-28, 1985

P R O G R A M M E

Saturday

November 16th

Venue: Arab Maritime Transport Academy  
Recreation Hall.

09.30 - 10.00

Registration.

10.00 - 11.00

Opening Ceremony.

1- Opening Address by Course Director  
DR.A.M.SALAMA,  
Deputy Director General For Educa-  
tion, AMTA

2- Official Opening of the Course by  
MR.A.SADEK,  
First Deputy Director General, AMTA

3- Address Speech by Representative of  
JAPANESE EMBASSY/JICA.

11.00 - 11.30

B R E A K

11.30 - 12.00

Presentation of Aims and Objectives of  
AMTA by  
DR.R.RASHAD  
Director of Coordination of Educa-  
tion Department,AMTA.

12.00 - 13.30

Visit to AMTA Premises-Miami Site.

13.30 - 15.00

Lunch at AMTA

15.00 - 16.30

Visit to AMTA Premises-Abou-Keer Site.

16.30

Return to Hotel.

Sunday  
November 17th

Venue : Plaza Hotel - San Itefano.

09.00 - 10.00

Lecture : "Historical Sketch and Present Problems of Maritime Education in Japan".

Lecturer : MR. K. KISHIMOTO, Chief Maritime Officer, Maritime International Cooperation Centre.

10.00 - 11.00

Lecture : "Integrating Maritime English Courses".

Lecturer : MR. M.N.KHIRALLA, Department of Academic Studies, AMTA.

11.00 - 11.30

D I S C U S S I O N

11.30 - 13.30

B R E A K

13.30 - 14.30

Lecture : "Teacher Training in Maritime Education".

Lecturer : ENG.A.EL MAGHRABY, Head of Learning Resource Centre, AMTA.

14.30 - 15.30

Lecture : "Experience of AMTA in Applying the Credit Hour System".

Lecturer : MR.A. SALEH, Director of Admission and Registration Department, AMTA.

15.30 - 16.00

D I S C U S S I O N

Monday  
November 18th

- 09.00 - 10.00           Lecture     : "Navigational Equipment and  
  its Present Trend".
- Lecturer    : MR. H. MATSUDA, Maritime  
  Planner, Maritime Safety  
  Bureau, Ministry of Trans-  
  port.
- 10.00 - 11.00           Lecture     : "Maritime Radio Communication  
  at Present and Future".
- Lecturer    : DR. H. GAWISH, Chairman of  
  Department of Radio and Elec-  
  tronics Studies, AMTA
- 11.00 - 11.30           D I S C U S S I O N
- 11.30 - 12.30           B R E A K
- 13.30 - 14.30           Lecture     : "Navigation in Gulf of Suez".
- Lecturer    : DR. R. RASHAD, Director of  
  Coordination of Education De-  
  partment, AMTA.
- 14.30 - 15.30           Lecture     : "Marine Pollution, Control  
  and Response".
- Lecturer    : DR. M.A. FAWZI, Chairman of  
  Academic Studies Department,  
  AMTA.
- 15.30 - 16.00           D I S C U S S I O N

Tuesday  
November 19th

- 09.00 - 10.00      Lecture : "A Simulator for Marine Diesel Plant for Real Control of Systems Components Evaluation".
- Lecturer : DR. A.MAAMOUN, Director of Maritime Research and Consultation Centre.
- 10.00 - 11.00      Lecture : "Computer Application on Board Ships".
- Lecturer : DR.Y. EL-GAMAL, Departments of Marine Engineering Studies, AMTA.
- 11.00 - 11.30      D I S C U S S I O N
- 11.30 - 13:30      B R E A K
- 13.30 - 14.30      Lecture : "Hydraulics for Cranes: Saves Weight and Space".
- Lecturer : DR. A.M. SALAMA, Deputy Director General for Education, AMTA.
- 14.30 - 15.30      Lecture : "Recent Developments in Marine Auxiliary Machinery".
- Lecturer : ENG.F. ASSAL, Department of Marine Engineering Studies, AMTA.

Wednesday  
November 20th

09.00 - 10.00

Lecture : "Prevention of Marine Pollution from Ships".

Lecturer : DR. M.A. FAWZI, Chairman of Academic Studies Department, AMTA.

10.00 - 11.00

Lecture : "Crude Oil Washing, C.O.W.".

Lecturer : CAPT. M. EL HAMALAWY, Department of Nautical Studies, AMTA.

11.00 - 11.30

D I S C U S S I O N

11.30 - 12.30

B R E A K

12.30

Departure for Cairo.

Thursday  
November 21st

07.00 - Departure for Ismailia (Study Tour).  
Suez Canal Authority

15.00 - Departure for Cairo

Friday  
November 22nd

10.00 - Sight-Seeing Tour of Cairo

16.00 - Departure for Alexandria









**Tuesday  
November 26th**

**09.00 - 12.00**

Presentation by different Participants of the needs and activities in the Maritime Training Field of their Respective Countries.

**Wednesday  
November 27th**

**09.00 - 10.00**

Presentation by different Participants of the needs and activities in the Maritime Training Field of their Respective Countries.

**Thursday  
November 28th**

**09.00 - 10.30**

Discussions on the achievements and success of the Course....

**10.30 - 11.30**

**B R E A K**

**11.30 - 13.30**

Final Recommendations

**13.30 - 14.00**

Closing Ceremony

Speech delivered by

Dr. G. Mokhtar

H.E. Admiral Anwar Hegazy, First Under-Secretary of State,  
Ministry of Maritime Transport and representative of the  
Minister of Maritime Transport;

H.E. The Representative of the Japanese Embassy in Cairo;

H.E. The Resident Representative of Jica Office in Cairo,  
Mr. Hashimoto;

Members of Jica Evaluation Mission, Mr. Iijima & Mr. Yoshizaki  
Japanese experts, Mr. Kishimoto & Mr. Matsuda (who had to leave  
yesterday);

Dear Participants;

Ladies & Gentlemen;

---

It is undoubtedly a real achievement to succeed in gathering  
12 African countries to participate in the International Course  
on Maritime Education and Training under TCTP of Jica.

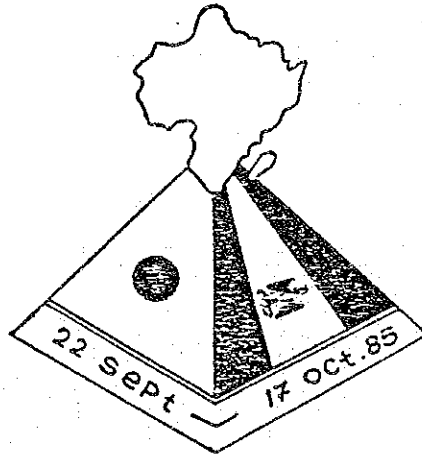
Initially, we had 30 applications from 15 African countries  
but we had to restrict ourselves to 22 participants. Unfor-  
tunately, Liberia withdrew at the last moment due to unforeseen  
circumstances. As for Nigeria and Tanzania, the applications  
of their participants reached us very late and we couldn't  
possibly include them.

Needless to say that the obvious success of this seminar is due  
to the efficiency, seriousness and effective team work of the  
organisers, namely, the Japanese International Cooperating  
Agency (JICA), the African Department in the Egyptian Ministry  
of Foreign Affairs, and the Arab Maritime Transport Academy.  
This leads me to inform you that Ambassador Samir Mokhtar from  
the Ministry of Foreign Affairs, is extending to you his regrets  
for not being able to attend this important event and he is  
wishing you a prosperous future.

I would also like to thank the assistance of the Japanese Embassy in Cairo as well as the sincere and positive participation of the Japanese experts, Mr. Kishimoto and Mr. Matsuda, as well as AMTA teaching staff who saved no efforts to contribute in the success of this course under the dynamic guidance of Cmdre Alfonse Sadek, the First Deputy Director General, and Dr. Salama, the Deputy Director General for Education. We should also note the active participation of the participants which contributed in the success of this course.

The positive results of the course gives us faith to undertake future courses under TCTP of Jica, in particular next year course in November 1986 on Marine Diesel Engine (operation, maintenance and new trends).

Once again, I reiterate my thanks to the organisers for contributing in improving and strengthening communication and cooperation among African countries.



MINISTRY OF HEALTH, EGYPTIAN GOVERNMENT  
AND EGYPTIAN TECHNICAL COOPERATION FUND FOR AFRICA

IN ASSOCIATION WITH  
JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY

AWARDED THIS CERTIFICATE OF ACHIEVEMENT

TO

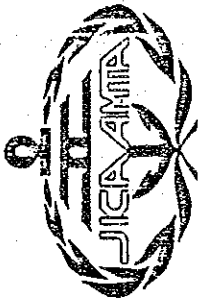
For successful Completion of a Comprehensive Course

for African Nurse Leaders in nursing Administration

SEPTEMBER 22 - OCTOBER 17 1985

Dr. ALIA AYOUB  
Under Secretary of State  
for Research & Development  
Ministry of Health

Mr. AKIHIKO HASHIMOTO  
Resident Representative in Cairo  
Japan International Cooperation Agency



JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY  
( JICA )

ARAB MARITIME TRANSPORT ACADEMY  
( AMTA )

# DIPLOMA

THIS IS TO CERTIFY THAT

\_\_\_\_\_

FROM \_\_\_\_\_

HAS ATTENDED THE INTERNATIONAL COURSE ON \_\_\_\_\_

HELD IN THE ACADEMY FROM \_\_\_\_\_ TO \_\_\_\_\_

HOSTED BY THE ARAB MARITIME TRANSPORT ACADEMY  
AND SPONSORED BY JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY  
UNDER THE THIRD COUNTRY TRAINING PROGRAMME

( AMTA ) ( JICA )

ALEXANDRIA IN



The First International Training Course  
For African Nurse Leaders

Final Course Evaluation

Information that you provide by completing this form will help insure the future training programs will be of value to you and your colleagues.

Thank you for your assistance. You don't need to sign your name to this form.

Value of the Course :

(Check the appropriate response for each question and explain your responses when indicated)

1. Did this course meet your expectation ?

- a) Yes fully      b) Yes to somewhat      c) Not met

Explain :

2. What are the major benefits that received from this course?

3. Were the objectives of the course clearly understood by everyone ?

- a) Yes      b) No

Explain :

4. Was the course flexible to include priority concerns of different participants ?

- a) Yes                      b) No

Comment :

Content :

Coverage :

1. Will the content of this course be useful to you in your work ?

- a) Totally                      b) somewhat                      c) No  
d) don't know

If "Yes" - What changes do you hope to make in your work as a result of this course ?

Explain :

2. Which topics or subjects covered in this course will be most useful to you in your work ?

3. Which topics or subjects covered in this course will be least useful to you in your work ?

Explain :

4. What topics or subjects not included and should be added to the course ?
  
5. Why ?
  
6. What topics or subjects included and should be omitted from the course ?

Comment :

7. Do you think the organization of the topics delivered was systematically developed ?  
a) Yes totally      b) Yes somewhat      c) No
  
8. Do you think the information delivered was :  
a) Too advanced      b) Somewhat advanced      c) appropriate
  
9. Do you think that proportion of time spent in the plenary sessions and small groups was :  
a) Adequate      b) Somewhat adequate      c) Not adequate

Quality of Training :

(Check the appropriate response for each question and explain your responses as indicated)

1. The quality of key speakers ?

a) Excellent            b) good                            c) poor

Comment :

2. Their teaching skills ?

a) Excellent            b) good                            c) poor

Comment :

Training Methododology & Materials :

1. Were the training methods that used in this course relevant ?

a) Yes                            b) to such extent            c) No

Comment :

2. Were the materials (hand outs, lecture, notes, references ... ) used in this course :

Adequate : a) Yes                            b) to such extent            c) No

Clear : a) Yes                            b) to such extent            c) No

Useful : a) Yes                            b) to such extent            c) No

Comment :

3. What other type of materials you wish to include in future courses ?

4. Were the audiovisual materials used :

Adequate :	a) Yes	b) to such extent	c) No
Clear :	a) Yes	b) to such extent	c) No
Relevant :	a) Yes	b) to such extent	c) No

A good support to lectures & written materials :

a) Yes	b) to such extent	c) No
--------	-------------------	-------

5. Would you say that small groupwork was a worthwhile experience ?

a) Yes	b) to such extent	c) No
--------	-------------------	-------

Explain :

6. Do you consider the experience of working in the same group all the time :

a) Most useful	b) Useful	c) Waste of time
----------------	-----------	------------------

Comment :

7. Did you experience sharing values and ideas within the group :

a) Yes totally	b) Yes to some extent	c) No
----------------	-----------------------	-------

Comment :

8. Do you consider the amount of work given during time allotted for project was :  
a) Too much            b) moderate            c) Too little

9. Do you think group projects were relevant to nursing issues dominant in your country.  
a) Yes            b) to such extent    c) No

Comment :

10. Which presentation of group projects do you consider most useful ?

11. Would you say that library facilities  
a) Very useful    b) somewhat useful    c) Not useful

Comment :

Administrative Affairs & Logistics :

What do you think of the following :  
(Check the appropriate response for each question & explain your responses when indicated)

1. Length of the course :  
a) Too long            b) appropriate            c) too short

Comment :

2. Hours of the course :  
a) convenient      b) to such extent      c) inconvenient

Comment :

3. Course Coordination :  
a) Excellent      b) good      c) poor

Comment :

4. Pre-course information :  
a) Adequate      b) somewhat adequate      c) inadequate  
a) Clear      b) somewhat clear      c) not clear

5. Communication with participants :  
a) Excellent      b) good      c) poor

6. Accomodation :  
a) convenient      b) somewhat convenient      c) inconvenient

7. Training site preparations interm of :  
Light, sound, and size of room.  
a) suitable      b) somewhat suitable      c) Not suitable

8. Social Program :  
a) Excellent      b) good      c) poor

9. Suggestions :

What suggestions do you have for improving this course ?

10. Would you recommend this course to your colleagues ?

a) Yes

b) No

c) do not know

Explain :

11. In there any additional training you wish to cover in future courses?

12. State the subjects you require to cover in the future ?

13. What kind of other help you would like from the organizers of this course ?

If you have any additional comments or recommendation for this course not covered in this evaluation form .. Please write them below :



FIRST INTERNATIONAL TRAINING COURSE  
FOR AFRICAN NURSE LEADERS

Final Course Evaluation

Analysis of Participants Responses (25)

VALUE OF THE COURSE :

1. Expectations from the course :

The course met your expectations :

- (14) "Yes" fully.
- (11) "Yes" somewhat.

Comments on expectations :

"Yes" fully :

- (3) The course gave idea about primary care.
- (2) The course helped in sharing ideas about nursing in different countries.
- (3) Gaining knowledge.
  - It is a refresher course.
  - Helped as continuing education.
  - Met expects in different fields.
  - Educational methodology.
- (3) Reviewed knowledge in service, education and primary care.

"Yes" Somewhat :

- Educational institutions not seen.
- More application to practice.
- More lectures and discussions on development of leadership abilities and decision making.
- Thought it was going to be directed to clinical skills more than serious classroom work.

2. Major benefits from the course :

- (12) - Primary Health Care.
- (6) - Evaluation.
- (5) - Sharing ideas with nurse leaders from other countries.
- (5) - Refreshed my knowledge.
- (3) - Health status in African Countries and health problems.
- (2) - Problem solving skills.
- (2) - Gaining information about nursing education, service or health in Africa.
- (2) - Strategies for change.
- (2) - Continuing education.
- (2) - Research and system approach.
- (2) - Administration and management in nursing service.
- (2) - Making friends.
- Knowing about the health care delivery system in Egypt.
- Collaboration by Egyptians exhibited by Egyptians.
- Being able to discuss and present group work.
- Impressed by the number of graduate nurses in Egypt. Inspired for further education.
- Projects.
- Course will help me in teaching students.
- Management by objectives.
- Visiting children hospital.
- Materials of the course was given written.
- Effective course coordination.
- Experience of experts.
- Education lectures.
- Hospital visits.
- New trends in nursing.
- Manpower development.

3. Objectives of the course understood :

- (23) Yes.
- (1) Not all aspects.
- (1) No

Comments on objectives of the course :

- (5) - Objectives were sent in good time and knew what was expected and it was clear.
- (2) - Objectives were clearly understood from the lectures taught and discussions.
  - Some objectives were not clearly explained.
  - Detailed objectives to help in selection of candidates.

4. Flexibility of the course :

- (17) Yes.
- (3) Some what.
- (4) No
- (1) No answer.

Comments on flexibility of the course :

- (4) - Covered both service and education related to participants experience.
- (2) - Rules not flexible and no chance given.
  - Participants were not asked to contribute to their learning in the program.
  - No opportunity was given and regulations and rules of JAICN & MOH Egypt specified that no student was to change the schedule.
  - The focus was more on education.
  - The course was flexible during group discussions.
  - Needs more subjects in PHC & community.
  - Participants were allowed to incorporate their views.

CONTENT :

Coverage:

1. Content useful to your work :

- (13) Yes totally
- (11) Yes somewhat
- (1) no answer.

Comment :

Changes made after returning back :

- (5) - Primary Health care approach.
- (4) - Research & training in this area.
- (4) - Revision of the curriculum to integrate PHC.
- (3) - Evaluation of nurses.
- (2) - Helpful in teaching patients PHC.
- (2) - Administrative work and system approach.
- (2) - New trends in education.

2. Job description :

- Implementing new theories in nursing.
- Resolve conflicts in work using strategies for change.
- Nursing curriculum Revision.
- Better organization of inservice training.
- Course assist teachers in changing curriculum.
- Changes in nursing service.
- Changes in attitudes towards nursing.
- Better planning, implementation and evaluation of work.
- Continuing education.
- Manpower planning and management.
- Health teaching more community, oriented using problem solving approach.
- Use new trends in nursing service.

- Raise standards of nursing service.
- The need for integrating community with service by adding in basic nursing curriculum.
- Replacing highly trained nurses at important nursing positions.

3. Topics covered in the course and will be most useful in the work :

- (6) - New trends in nursing education.
- (5) - Nursing manpower.
- (5) - Primary Health Care.
- (5) - Nursing service Development.
- (4) - Curriculum Development & PHC.
- (4) - Evaluation.
- (3) - Research.
- (3) - All subjects.
- (3) - Health for all by year 2000.
- (2) - Community Health needs and resources.
- (2) - Management by objectives.
- (2) - Strategies for change.
- Community Health service Development.
- Evaluation of nursing service.
- All except auditing and community Health Nursing.
- System approach.
- Problem solving.
- Egyptian experience in PHC.
- Planning & Management.
- Development of the nursing profession.
- Continuing education.
- Training program for nurses to assume their role in PHC.
- Community Health.
- Field visits.
- Strategies for assessing community health needs - community health services, organization and structure.

- All administration subjects.
- All topics nursing education.
- Education of PHC.

4. Topics least useful :

- (21) - None.
- (2) - Over view of community health services in Africa.
  - Auditing.
  - Learning theories - not applicable.
  - Nursing service.
  - Community Health Services.

5. Topics that should be added :

- (12) - None.
- (3) - More nursing research & methodology.
- (2) - Visiting health centers in rural area.
  - How to integrate the curriculum in teaching a basic comprehensive nursing training program.
  - How to write reports - administrative reports.
  - Advanced Medical Surgical Nursing.
  - Visiting nursing schools - Higher Institute of Nursing.
  - Group dynamics - administration - budget.
  - Development of evaluation forms for nursing personnel - promotion.
  - Quality assurance.
  - Divide the group into smaller group for the different visits and exchange views later.
  - Teaching Methodologies - because teaching should use other teaching methodologies rather than the orthodoxy methods & various research methods.
  - Public Health & social sciences.
  - Integration of health services with other social development services.
  - Primary Health Care.

6. Topics or subjects to be omitted :

(10) - None.

- Over view of African nursing problems - because the speaker had no information about the problems in other African countries.

- All subjects should be included but some should be taught in depth with particular reference to experiences and skill development, i.e. administrative planning manpower.

- Research Methodology - only beneficial to persons interested in carrying out research.

7. Organization of topics :

(14) Yes totally.

(11) Yes somewhat.

8. Information delivered was advanced :

(5) Too advanced.

(11) Appropriate.

(6) Somewhat advanced.

(3) Below average.

9. Proportion of time spent in plenary sessions & small group was:

(15) Adequate.

(9) Somewhat adequate.

(1) Not adequate.

QUALITY OF TRAINING :

1. Key Speakers :

(13) Excellent.

(9) Good

(3) Sometime good or excellent & poor.

Comments on trainees :

- (6) - Information was up-to-date & well planned - well covered with explanation.
- (6) - Perfect presentation - excellent - majority.
- (14) - Spoke the language well and clear.
- (3) - All speakers are highly qualified.
- (2) - Stressed key points.
- (2) - Long lectures boring.
- Trainees should have background about participants and their experiences and prepare materials accordingly.
- Some deviated from lectures.
- No variety of audio-visual aids.
- All the speakers knew their topic very well.
- A few lacked confidence.
- Kept the group with intermittent questions.
- Questions asked by participants were answered.
- Some lacked communication skills.
- General appearance quite all night.
- Lack of command of language by some.
- Some were open to questioning from the floor.
- Some were on the defense for questions.

2. Their Teaching Skills :

- (15) Excellent
- (7) Good
- (3) Some good & some were bad.

Comment on teaching skills :

- (4) - The majority have the ability to teach, convince and gain attention - stimulating.
- (4) - More audio visual aids should be used.
- (2) - Questioning technique used appropriately.
- Majority were experienced and well qualified.



- Good use of teaching aids.
- Topics should be well prepared and studied and made clear to the listeners, and be prepared to answer the questions.
- Not all are skilled in teaching. Some cannot present the information in front of them.

1. Training Methodology & Materials :

Teaching Methods used were relevant :

- (18) Yes
- (7) To some extent.

Comment on teaching methods :

- (3) - Group discussions were helpful.
- (2) - Panel discussions were helpful.
- More of lectures & Panel discussions.
- Participants were given little opportunity to share experiences and contribute.
- Group discussions were very restrictive.
- Role playing & Brain storming should have been more beneficial for this level of participants.
- Methods were relevant and every body participated.
- Expect lectures from key speakers, but most of them read it.
- Methods used promoted understanding.
- More practical experiences is needed.
- More variety of audio visual materials.
- Lecture method is used heavily.

2. Were the materials adequate ? :

- (16) Yes.
- (4) Somewhat.
- (1) No
- (4) No answer.

Were the materials useful ?

- (20) Yes.
- (3) Somewhat.
- (1) No
- (1) No answer.

Comments on materials :

- (3) - Handouts were distributed late.
- Handouts covered all content.
- Useful as a guide when we go back.
- References are mostly American and not African.
- Lack of references in some lectures.
- Some handouts were too long-short summary is needed.
- Four lectures were not received.

3. Type of additional materials needed to include in future courses :

- (17) - None.
- (2) - Audio visual aids.
- References.
- Different curricula of nursing institutions and schools.
- A panel discussion should be of a topic with a coordinator.
- Country reports should be given more time and attention.

4. Audio Visual materials used :

Adequate :

- (15) Yes.
- (3) Somewhat.
- (1) No
- (6) No answer.

Clear :

- (16) Yes.
- (2) Somewhat.
- (1) No
- (6) No answer.

Relevant :

- (18) Yes.
- (2) Somewhat.
- (1) No
- (4) No answer.

A good support to lectures :

- (16) Yes.
- (3) Somewhat.
- (6) No answer.

5. Small group work was a worth while experience :

- (23) Yes.
- (2) No.

Comment on small group :

- (6) - Exchange of ideas and experiences.
- (6) - Worth while experience allows sharing.
- (4) - Clarify lectures i.e. system approach.
- (3) - Knowing others and about other countries.
- (2) - Getting to a final decision after arguing.
  - More time should be given to group work.
  - Profit from other peoples presentations.
  - Learn how to work in group.

6. Experience of working in the same group :

- (9) - If the group has to work on one subject throughout OK. But if topics have to be changed weekly

- or every 2 weeks then the groups should be changed.
- (2) - It help to give support to each other.
  - More time to communicate.
  - Does not allow for knowing other problem, other groups.
  - A change is necessary after a week so every one will have a chance to work with every body else.
  - Being always in the some group is boring.

7. Experience sharing values and ideas within the group :

- (14) Yes totally.
- (10) Yes to some extent.
- (1) No answer.

Comments on sharing values within the group :

- Out spoken participants were useful.
- Sharing ideas and come to agreement.
- Not enough time provided to exchange ideas.

8. Amount of time allotted for the project :

- (5) Too much.
- (19) Moderate.
- (1) Too little.

9. Group project relevant to nursing issues in your country :

- (25) Yes.
- To some extent.
- No.

Comment :

Relevant group (2) - Education group (3) Interesting.  
All were relevant.

10. Library Facilities :

- (10) Very useful.

- (12) Somewhat useful.
- (2) Not useful.
- (1) Not applicable.

Comment on library facilities :

- (4) - Lack of time for reading.
- (3) - Inability to take books a way at night.
- (3) - Book inadequate and information as well.
- (2) - Facilities were useful.
- (2) - Most of the books are in Arabic.
- Not enough seats for usees.
- Lack of silence in the library.

ADMINISTRATIVE AFFAIRS & LOGISTICS :

1. Length of the course :

- (3) Too long.
- (1) Long.
- (20) Appropriate.
- (1) Too short.

Comments on length of course :

- (2) - 3 weeks would be enough.
- It was interesting wished the course could continue.
- Too long - subject not not new.
- Late activities needs to be arranged.
- Length of the course is not enough, more field visits is needed e.g. rural centers.
- Some topics could be deleted so that the time should not be shorter than 4 weeks.
- It was appropriate - but weighing and distribution of lectures needs to be equal especially during the first week.

2. Hours of the course :

- (19) Convenient.
- (6) Somewhat convenient.

Comments :

- (4) - Hours of the course convenient - were able to get time for reading in the afternoon.
- In the afternoon it is difficult to concentrate affectively.
- 5 minutes break between lectures.

3. Course coordination :

- (13) Excellent.
- (11) Good.
- (1) No answer.

Comment on course coordination :

- (9) - It was well coordinated from day to day activity tried to find solution to all problems.
- (2) - Although this was a first experience for coordinator yet she was good - punctual - active - liked and tried her best to solve all our problems.
  - Keep it up - this is the first time to see lectures invited turning up for lectures.
  - It was very well organized theory and practice.
  - Excellent coordination between the lecturers and members of the group and between each other.
  - It was well planned and the choice of lecturers and professionals was excellent.
  - The coordinator was good but she needs to be bit accomodating.
  - She has worked very well with all help we needed
  - It runs into each other beautifully.

- Every thing is clear and organized.
- Thank you very much it was excellent ..  
organization, locomotion, solution to all problem  
that etc.
- It was very well coordinated a big well done to  
the organizer.

4. Pre-course information :

Adequacy :

- (17) Adequate.
- (4) Somewhat adequate.
- (2) Inadequate.
- (2) No answer.

Clarity :

- (14) Clear.
- (3) Somewhat clear.
- (1) Not clear.
- (6) No answer.

5. Communication with participants :

- (14) Excellent.
- (8) Good.
- (1) Poor.
- (1) Some time good & bad.
- (1) No answer.

Comment :

- (2) - Except with Egyptian nurses due to language  
barrier.
- Communication with participants could have been  
better given the limitations.

6. Accommodation :

- (18) Convenient.
- (6) Somewhat convenient.
- (1) No answer.

Comment :

The food and service in the hotel was bad.

7. Training site preparation :

- (10) Suitable.
- (13) Somewhat suitable.
- (2) Not suitable.

Comment on training site :

- (7) - The room was too hot - air conditioning is needed - not well ventilated, too crowded.
- (3) - The classroom is rather small.
  - Participants should be arranged in semi circle and not like a classroom.

8. Social program :

- (18) Excellent.
- (6) Good.
- (1) No answer.

Comments :

- Some modification in the social program is needed.
- The visit to Khan Khalily should come in early so that we could have an idea of souvenirs to buy before hand.. if had spent all my money when we went there.
- Perhaps the participants can contribute to what they may want to see - e.g. we saw the Pyramids before.



- Khan Khalily was superb

9. Suggestions for improving the course :

- (7) - Nothing.
- (6) - Include visits to Rural Health Centers.
- (2) - More tours to educational institutions.
- (2) - Increase per diem - to stay in comfortable hotels.
  - Visits to urban centers.
  - Hospital visits should be distributed over the 4 weeks.
  - Make the course longer than 4 weeks.
  - Proper selection of participants.
  - More applied nursing activities.
  - Be specific with objectives and state exactly the level of the nurse required in this course. There are many types of nurse leaders.
  - The course coordinator should become more diplomatic with participants.
  - The lecturers should be distributed evenly.
  - The participants from the Guest Country should be willing to help guests to adjust and not segregating themselves - they should go out with them.
  - More lectures and discussions in doing nursing research and the process of evaluation.
  - Make pre travelling arrangements from Home Country.

10. Would recommend this course to a colleague :

- (22) Yes.
- (3) No.

Comment :

- (3) - Recommend a lower course for juniors in my country - this course is suitable for my level.

- (3) - Course helpful especially to nurse educators.
- (2) - Helpful for those in administration and management who did not have a chance to participate in a course such as this.
- This course is helpful for colleagues specially (Tutors) training of trainees.

11. Additional training to be covered in the future :

- (1) - None.
- (3) - Management and administration.
- (3) - Visits to rural areas
  - Training in M.C.H. centers.
  - Research in nursing.
  - Family Planning.
  - How African countries can solve their nursing problems - regular meetings (2) in the form of organization for African Nurses.
  - More theory in nursing.
  - Theatre courses.
  - Haemodialysis.
  - Curriculum development for basic nursing programs.
  - Intensive care.

12. Subjects would like to cover in the future :

- (10) None.
- (4) Management.
- (3) Community Health Nursing.
- (3) Nursing research in education and management fields.
- (2) Pediatrics.
- (2) Same like this course.
  - Nursing process.
  - Priority needs of training.
  - Outreach program.
  - New trends and issues in nursing.

- M.C.H.
- Family Planning.
- Health Manpower - planning and management.

13. Help requested from the organizers of this course :

- (14) None.
- (3) Arrange future course as requested.
  - Have all participants stay in one place to facilitate communication and understanding each other.
  - Consultancy from the organizees in our own country  
It would like to invite some of the lectures to come to evaluate and share ideas in our own set up.
  - Inquire about our individual needs. If interested in education it would like to be given the chance to get more materials about curriculum.
  - Follow up participants attending this course.
  - Educational materials especially PHC.
  - To be included in future courses.
  - To be given the opportunity for post-graduate studies.
  - To be patient with the participants.
  - To make better arrangements for travelling, accomodation and extra allowance.

14. Additional comments :

- (20) None.
  - In the social program, make a visit to the zoo.
  - Host participants should limit speaking in their native language.
  - Prohibit cigarete smoking in the classroom.
  - Some of the lecturers need to listen more and not be on the defensive.

- It is a good experience to come to Egypt and know Egyptian nurses. This cooperation must be encouraged - a follow up of this course is essential.
- Study tour for the organizees to different countries is recommended.
- Invitation should be sent to southern African States.

BRIEF ABSTRACTFrom  
Papers Presented by Participants

The needs of African Countries for maritime education and training are in various specialities and levels. They can be classified as follows :

1 - Technical Education and Training of higher ranks of seafarers:

- 1 - 1 The concerned personnel are the deck officers, engineer officers and radio officers required for sea-going vessels.
- 1 - 2 Africans are trained for such professions in some of regional or african institutions including AMTA (EGYPT) Maritime Higher Institute (ALGERIA), RMA (GHANA), RMA (IVORY COAST ).. etc. Others obtain their qyalifica-tions in non-african institutions in France, U.K. , Sweden, Germany, USSR, U.S.A. and Others.
- 1 - 3 Some of the African Institutions are well established, Others lack some training aids, equipment, teaching staff and other financial help.

11 - Technical Training of other specialized lower, ranks  
of seafarers

11 - 1 The concerned personnel are :

11 - 1 - 1 For Sea-going Vessels: Seamen, mechanics and  
and electricians

11 - 1 - 2 For fishing Vessels: Skippers, mechanics

11 - 1 - 3 For Coastal, Inland and ports: Pilots, Tugmasters,  
supply boats, fire fighting, work boats masters and  
engineers.

11 - 2 Some of such specializations are covered in the  
training program and studies offered by the above-  
mentioned African Institutions. Others are not well taken  
care of.

11 - 3 Other Schools are available in Africa for such  
purpose such as in Senegal, Liberia, Kenya...  
etc. However, most of them lack training faci-  
lities.

Other countries like Comeroon are planning to  
establish national schools for this purpose .  
Lack of funds is an obstacle for establishment.

11 - 4 It is considered not appropriate - in most of  
the cases, to effect training of such specialities  
outside any country due to many factors, such as  
the big numbers required, the poor educational  
background, the language problem etc.

111- TECHNICAL TRAINING FOR THE PROFESSION OF CARGO

HANDLING IN PORTS:

- 111-1 This includes specialized training for the safe and skilled operation of quay cranes, ships deck cranes, as well as, operation and maintenance of other lifting equipment such as fork lifts, floating cranes .....etc.
- 111-2 Such professions are commonly needed for all african ports and very few african institutions are having a solid, specialized training program for such specialities.
- 111-3 The difficulty of conducting training outside the national region lies on many factors, such as the low educational standard of such cadres, language problem and the period of training which, in most cases, makes it not cost-effective to send trainees abroad.

IV- EDUCATION AND TRAINING OF PORTS ADMINISTRATORS:

- IV-1 This includes all administrative, economic and legal aspects of ports operation.
- IV-2 There are some african institutions who are running educational courses in such fields like ANTA, the higher manitime institute of Algeria, tunisian institute and others.
- IV-3 In spite of such educational programs might not be completely suitable to other non-national students, due to different working conditions, different types of cargoes from one country to another, but it seems to be one of the most beneficial opportunities to have scholarships in these fields especially, for higher ranks.



V - SHORT SPECIALIZED COURSES AND SEMINARS:

- V-1- This includes courses and seminars in the fields of fire fighting, personal survival , radar simulators, marine pollution control, handling of dangerous goods and some other topics covered within the activities of the maritime safety committee in the IMO.
- V-2- Some of such courses are mandatory for seafarers according to the STCW, others are highly recommended by IMO.
- V-3- Some of these courses, to be conducted requires costly training aids such as radar simulators which might not be available in some of african institutions, others could be more easily covered in sort of seminars.
- V-4- It might be very useful to effect coordination between existing african institutions to run such courses periodically and availing cheap opportunities for non-national african students and making use of sponsors and donors from international organisations ( IMO, UNCTAD, ..... etc ) and donor countries.

## SPECIAL RECOMMENDATIONS FOR THE COURSE

It has been recommended that :

- 1- Lectures should be followed by small groups discussions, which would promote participation.
- 2- Lectures should be separated by breaks that participants may relax and get ready for the following lecture.
- 3- Practical work should go side by side with theoretical lectures. Visits to ports, and other places of work, are required.
- 4- The number of lectures should be reduced that participants should have more time for recreational tours.
- 5- Future courses should allow a longer stay in the library to review recent publications, also, participants would have loved to see actual demonstration lectures in class rooms.
- 6- Topics for presentation should be fewer to promote understanding of the topic and participation on the part of participants.

The following pattern is recommended:

A one and a half hour lecture followed by 30 minutes seminar on the same topic.

- 7- Two days should be allocated after the end of the course for doing practical exercises and solving problems related to the topics presented in the training session.
- 8- All lectures should be recorded and left, together with related video programmes, if any, in a common room. This would give the participants the chance to do evening review of the topics presented in the morning. Besides, this would also help participants prepare further questions to be discussed during the last two days, following panel system discussions.
- 9- The Academic standard and experience of participants should be taken in consideration when selecting the topics of the training session.
- 10- Not less than two participants from each country should be invited.
- 11- The programme of the training session, including topics and lecturers, should be sent to participants in advance.
- 12- Higher per deem would be desirable.

**IV GIVE BRIEF ANSWERS TO THE FOLLOWING QUESTIONS :**

CONSIDERING THAT NAUTICAL SCIENCES WILL BE THE DOMAIN OF  
1987 TRAINING COURSE? WHICH TOPICS WOULD YOU LIKE TO BE  
PRESENTED

**1. NAVIGATION**

- a. NAVIGATION AND NAVIGATIONAL EQUIPMENT (MODERN TRENDS)
- b. RESCUE AND SAFETY AT SEA +
- c. CARGO HANDLING
- d. INLAND NAVIGATION
- e. SHIP BOARD MANAGEMENT

**2. MARITIME TRANSPORT**

- a. ECONOMIC GEOGRAPHY
- b. SEAMEN MANAGEMENT
- c. CONVENIENCE FLAG
- d. MARITIME ADMINISTRATION
- e. MANAGEMENT OF PORTS
- f. HUMAN RESOURCES
- g. OPERATIONAL RESEARCH
- h. SHIPPING
- i. MARITIME TRANSPORT
- j. PORTS MANAGEMENT (SMALL PORTS)
- k. PORT ECONOMICS
- l. PORT PROBLEMS
- m. POLLUTION +

## GENERAL RECOMMENDATIONS

- 1- As most of the recommendations stated in the papers presented by the participants of the course, are included in the objectives of the "ASSOCIATION OF AFRICAN MARITIME TRAINING INSTITUTES", participants may contact the Secretary General of the Association Mr. A. Sadek, First Deputy of Director General of AMTA, through the appropriate channels in each country to proceed in one of the following directions:
  - 1.1 Application for a full membership of the ASSOCIATION
  - 1.2 Application for an associate membership of the ASSOCIATION
  - 1.3 Keeping a special relationship with the Association in order to make use of some of its activities without any membership commitment
- 2- To ask the Japanese Government through JICA for future planning of sponsoring scholarships for African citizens in the maritime field, such Scholarships could be effected in the appropriate Japanese maritime institutions or in other well established african institutes.
- 3- To ask the Japanese Government through JICA to extend their aid to cover other similar to AMTA African maritime institutes and schools, in fields of providing training aids and equipment. From the other side, participants should follow the official routes through their concerned governmental bodies.

## SUMMARY OF DISCUSSION

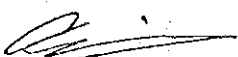
The Evaluation Team headed by Mr. IIJIMA, Deputy Director of the Training Affairs Department, Japan International Cooperation Agency visited Arab Republic of Egypt from November 20th to November 29th for the purpose of evaluating the Training Course in 1985 and discussing the Course arrangement in 1986.

The Team had discussions with the Officials concerned of the Ministry of Health for the purpose of evaluating the Training Course in 1985 and prearranging the Course in the Japanese Fiscal Year of 1986.

Both parties reached the common acknowledgement that the Course in 1985 has been conducted successfully according to the preset programme.

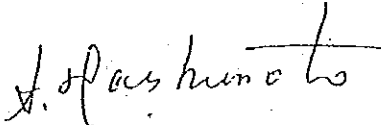
The documents attached are the summary of the discussions on the arrangement of the Course in 1986.

Further details will be decided formally later on subject to the approval of the budget in the Japanese Fiscal Year 1986.




---

Dr. Aliya H. Ayoub,  
Undersecretary of State  
for Research and  
Development,  
Ministry of Health




---

Mr. Akihiko HASHIMOTO,  
Resident Representative,  
Japan International  
Cooperation Agency,  
JICA

Dec. 1. 1985

CAIRO.

Attached Document

- 1- The Title of the Course:  
"International Course for African Nurse Leaders". The Course will be conducted with the same title as the year of 1985 with some additional topics of "Nursing Research and Teaching Methodology". This is based on the recommendations of participants of this year.
- 2- Duration:  
Considering the difficulty in the arrangement in summer time, the duration of the Course should be four weeks from the middle of November to the middle of December 1986. Therefore, the first contacts with African Countries by the Governemnt of Egypt will start in the middle of April 1986.
- 3- Invited Countries:  
The Course information will be sent to twenty six Countries in African Region, which will be decided later.
- 4- Number of Participants:  
The number of participants from the invited countries shall be twenty in total and the number of participants from Egypt shall be ten in total.
- 5- Qualification:  
Participants will be decided with the same qualifications as in the year of 1985.
- 6- Counterparts Training in Japan:  
Two counterparts training with the perriod of two weeks and four weeks was requested by Egyptian party.
- 7- Assignment of Japanese Expert:  
One Japanese Expert will be dispatched during the appropriate perriod of the Course.
- 8- Equipments:  
Following equipments were requested by the Egyptian party.
  - . Transperancy maker machine
  - . Printer
  - . Plastic cover machine
  - . Machine for fixing
- 9- Budget:  
The Egyptian party requested that the budget should be increased about 10 percent of that in 1985 due to the rise of flight fares, hotel fare and etc. This will be however decided within the limits of the budget in the Japanese fiscal year of 1986 later on.

Summary of Discussion (船員教育)

December 2nd, 1985.

Dr. Gamal Moukhtar,  
Director General,  
Arab Maritime Transport Academy

Dear Dr. Moukhtar,

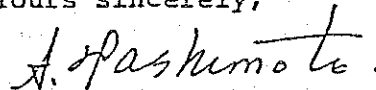
I would like to express my sincere gratitude for every support and kindness you extended to us during our stay in Alexandria.

Firstly, I am sincerely happy that the Course in 1985 has been completed successfully - thanks to the excellent arrangement of your Academy.

For the convenience of planning the next fiscal year's course, I hereby summarize our discussion, which was held on November 27th, 1985 at your Academy, as attached-sheet. However, I would like to mention that all the details should be decided formally later according to the approval of the budget in the Japanese fiscal year 1986.

I am requesting your constant support to our activities.

Yours sincerely,



P.P. M. IIJIMA  
Deputy Director of the Training  
Affairs Department  
Japan International Cooperation  
Agency



ATTACHMENT

1. The Title of the Course:  
International Course on Operation and Maintenance of Marine Diesel Engine. The course will be conducted with particular emphasis on practical aspect of operations and maintenance in small scale marine engine including some lectures on latest engine.
2. Duration:  
The Academy requested that the duration of the course would be three weeks from the latter part of November 1986.
3. Invited Countries:  
The Course information will be sent to the same countries in African Region as in 1985.
4. Number of Participants:  
The Academy requested that the number of participants from the invited countries would be twenty at the maximum.
5. Qualifications:  
The qualifications of applicants should be defined precisely considering practical aspects of the course, which will be decided later.
6. Counterparts Training in Japan:  
The Academy requested that Dr. Shazli, Head of the Diesel section would be accepted as a counterpart for the appropriate period from June to September 1986 plus one more in technician level, if possible.
7. Assignment of Japanese Expert:  
The Academy requested that two Japanese experts in practical field shall be dispatched for appropriate period of the course. (Ex. experts in Marine Engines of certain private companies).

8. Equipment:

Following equipments were requested by the Academy:

- Video films for audio visual aid.

9. Budget:

The Egyptian party requested that the increase of per diem will be considered in 1986. This will be however decided within the limits of the budget in the Japanese fiscal year of 1986 later on

CAIRO PRESS REVIEW

NOVEMBER 17, 1985

THIRTEEN AFRICAN COUNTRIES ATTEND  
ALEXANDRIA MARITIME COURSE.

The Arab Maritime Transport Academy at Alexandria inaugurated yesterday an international maritime education and training course sponsored by the Academy through coordination between the Egyptian and Japanese governments for the first time in Alexandria instead of Tokyo from 16th through 28th of current November. The course is being attended by 22 top-level scholars in the sector of maritime transport in thirteen African countries: Algeria, Benine, Camerouns, Gabon, Gambia, Ghana, Ivory Coast, Kenya, Liberia, Senegal, Sudan, Togo and Zambia.

Brigadier Alphonse Sadek, First Deputy to the Director of the Maritime Transport Academy, said that this course would be held within the framework of training programmes upon the proposition of Dr. Botros Ghali, Minister of State for Foreign Affairs, and in implementation of the agreement signed between the Egyptian and Japanese governments and the Arab Maritime Transport Academy in March, 1985.

The inauguration was attended by Ambassador Samir Mokhtar for the Foreign Ministry a delegates of the Government of Japan, the Director of the Japanese Technical Assistance Office in Cairo, the First Deputy to the Director General of the Academy, the Ambassadors of the African countries represented attending the course and the directors of African maritime institutes and top-level officials of the Ministry of Maritime Transport and the Academy.

A second meeting was held at the Academy by the African Federation of maritime institutes called for by the Academy which has been established under the auspices of the Egyptian Foreign Ministry and the United Nations for the coordination of plans, programmes and examinations at these institutes and reciprocal accreditation of maritime certificates awarded by the Academy.

Al Ahram P8  
AFT









JICA